

1) 十円玉が5個とご五円玉1とが同じ値(値打)であることを理解させる。  
2) 1円玉、5円玉、10円玉、50円玉の組み合わせで構成された2桁の数を百タイルに当てはめ、線で区切って表し、( )に数字で書く。

a) コインの数をタイルと桁の数字に交換する操作  
b) 約束事である算盤の玉の数をコインで表示、説明。  
c) コインの並びは十進法の仕組みと表記法を認識する  
d) ペアのひもととして有用である。

評  
Date /  
Note



こっちは ( ) えん。 こっちも ( ) えん。



せんでか こんだ コインは いくらかな?